

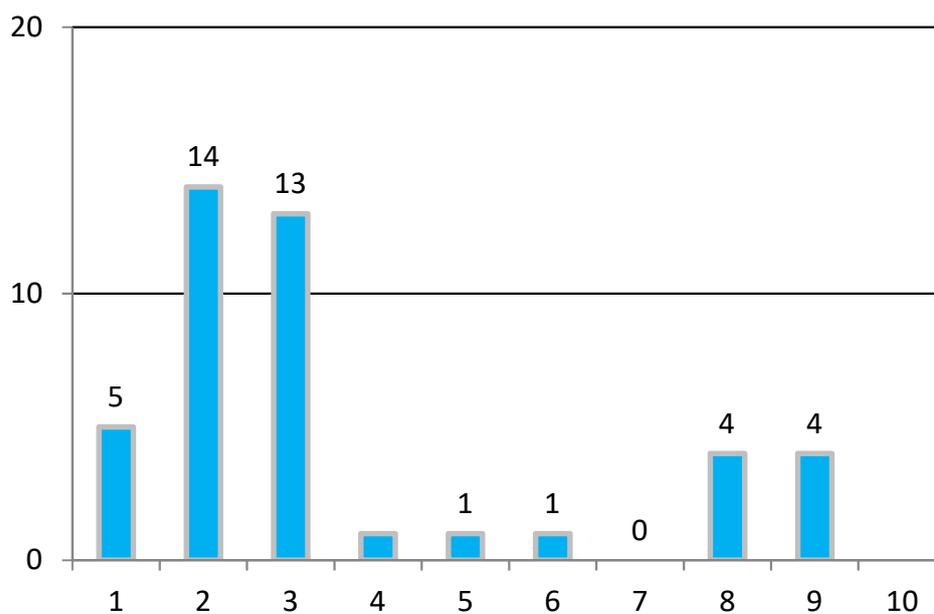
H28年度 Advanced COSA (2) 記述式アンケート/グラフ

[1] 回答者数

MC1	28
MC2	3
DC1	2
DC2	7
DC3	3
DC4以上	0
PD	0
その他/教員など	0
未回答	0
計	43

[2] あなたの所属を教えてください。

- 1.理学院/理学研究院 2.生命科学院/先端生命科学研究院 3.農学院/農学研究院 4.工学院/工学研究院
5.環境科学院/地球環境科学研究院 6.情報科学研究科 7.総合化学院 8.水産科学院/水産科学研究院
9.医学/歯学/獣医学/薬学/保健科学 10.その他



H28年度 Advanced COSA (2) 記述式アンケート/自由記入欄

No.	記述内容
[3]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。	
1	今回すべての講演の先生が北大出身ということで、身近に感じ自分の今後をじっくりと考える良い機会になりました。特に私の現在の希望職種である製薬会社のお話を聞けたこと、年の近い博士卒のお話を聞けたことが良かったです。
2	入社後のイメージがつかみやすく長期的に有用な情報を得られた。通常の会社説明会とは異なり、役職者の話を聞くことができたためより大きな視点、長い視点を得られた。
3	私みたいに修士から中枢神経系の薬を習い始めても製薬会社を志願できるという確信を得られたので夢をあきらめずに頑張ろうと思った。
4	各企業の研究開発部門で何が行われているかがよくわかった。講演して下さった皆様方、研究はうまく行くことが少なく根気強く実験を積み重ねることで成功をおさめられたとお話しされていて、才能ではなく努力を継続することが大切だと感じた。
5	自分の芯を持ちつつ広い視野、人脈を持って柔軟に生きることが大切ということ。
6	会社で必要とされる人材は会社ごとにあまり違いはなく、コミュニケーションをとれること、積極的に物事に挑み続けること、知識の所在を明らかにしておくことなどが共通して大切なことであると認識しました。
7	企業によって企業理念や社風がまったく異なるということを改めて実感しました。これを踏まえて自分に合った企業を探したいと思いました。また、企業での研究スパンは企業の方針でも大きく変わってくるのだとわかり、参考になりました。
8	様々な分野の人の話を聞くことができ、自分の将来について考えるヒントになったと思う。また、声になるべく聞き取りやすいように工夫してくれていることもわかった。しかしやはり声の聞き取りやすい人、そうではない人は存在する。できれば講演してくれる方を選ぶとき、この点も考慮して選んでほしいと思う。そうしないとせっかく時間を割いて出席しているのにもったいないと思う。 →それは難しい注文です。全ての講師の先生は私がお願いしてご登壇いただいておりますが、直接知っている人はあまり多くありませんし、その方の講演も聴いたことはありません。企業での立場や実績、また人事部門の推薦などで選んでいます。 あと、講演や質問の終了時間も延長しないように言ってほしいと思う。それと、出席しているのにカメラの外になってしまった（最初は映っていたのにいつの間にか角度が変わっていた）ので映っていない場合出席していたと認めもらえるのが心配である。（事務の人に問い合わせてもらえれば私が途中で退席したりせず出席していたことは証明してくれると思うが念のため） 水産科学院の方のようですが、人材育成本部職員がそちらに常任していましたので、問題ありません。
9	大塚製薬の前田さんのお話が大変参考になりました。社風や研究の進め方など具体的にイメージすることができました。また、自分の専門と違う企業で活躍している人のリアルな声が聞けたのがよかった。
10	企業で新入社員がどのような仕事を任されてどのような期待をされるのか、そういった部分が詳しく説明されており印象に残りました。
11	同じ農学院出身者が多く、企業選びやキャリア形成の参考になった。
12	サッポロビールの方の紹介すること。
13	コミュニケーションの重要性。トップダウン型だけではなく、ボトムアップ型で製品を生み出している企業が多かった。
14	パナソニック安部さん。異分野出身の人々が集まって共通のプロジェクトを進めている実際について聞いておもしろかった。
15	企業に入られてからのライフスタイルや、ご自分がなさっているお仕事にご自身の専門性を生かそうという意欲がすごく伝わりました。

16	自分に縁がない（分野的に）と思っていた企業でも実際は様々な分野をやっているということがわかってイメージだけで企業を選ばずチャレンジしてみようと思いました。
17	農学→パナソニックなど世間的なイメージでは異なる分野をやっている企業で活躍の場を見つけた方などおもしろかった。
18	エビリファイの創業のエピソードが印象に残った。企業での研究のやり方は結構会社によってよりけりだと受け取った。特に大塚製薬は他よりはるかに自由にやっているように見えた。
19	安部さんのように一見関係のなさそうな業界についても目を向けた方がよいということ。
20	講師の方々の多くは企業では大学と異なる分野の研究、自身が望んでいる分野と異なる分野の研究をしているということであった。しかし、専門と異なる研究でも楽しんで研究をしているところが印象であった。
21	コミュニケーションについてのことが印象に残ったことである。この能力が私たちのキャリアで一番重要なのである。
22	企業の研究開発を具体的に聞けてよかった。
23	4年生博士課程でまだ企業かアカデミアか悩んでいるが、赤い糸会に積極的に参加してみたいと感じた。→ぜひに！
24	理系だからといって専門的な勉強をしているからといって、それしか知らない人間になってはいけないなと思いました。
25	研究者の方のお話しが聞けたことがよかった。 長年経験を積んだ方と、入社2年目の方のお話が両方聞けて様々な意見が知れて勉強になった。 セミナーなどではなかなか聞きづらいことも質問する機会があり、研究職のイメージが固まった。
26	企業選びは自分のやりたいことを重視しようとしていたが、会社や組織は変わることもあるためあえて決めすぎないことも大切だと知った。自分は様々なことに興味があるため、悪いことではないとわかり安心した。
27	近い先輩の実体験や、企業内における研究と大学内での研究の差について改めて理解を深めることができた。
28	パナソニック安部さんがとても魅力的な方で、企業に引き抜かれた理由がわかりました。盗める点は盗み、なりたい自分像を手に入れたいです。
29	サッポロビールさんの横井さん、飯牟禮さんのお話で、自分の強みを企業にマッチングさせていければ人財になるということです。「自分の興味があること」も大事ですが、それ以上に自分らしさを存分に発揮できる会社選びをすることが自分が今後気持ちよく生き生きと働ける会社を見つけることにつながるのだと思いました。
30	「求められること」の話で、必ず「コミュニケーション力」とどの企業の方もおっしゃっていた点が参考になった。「コミュニケーション力のある方＝色んな人と話ができる」ではなく、ボトムアップで自分の実験データを踏まえて意見やアイデアを出せたりプロジェクトを進めるにあたって、味方を作る、経営陣を巻き込むなどもコミュニケーション力だとおっしゃっていたこと。
31	大学での専門によらず、様々なバックグラウンドを持つ人々が企業に集まって一つのテーマに取り組むことが多いということ。また、短時間である程度の結果を出す必要がある点が大学での研究とは違うこと。
32	シーズ型研究も企業の中で行われていると知れた。
33	横井さん、飯牟禮さん両名が言っていた、組織のミッションと自分の進みたい道のマッチを取る。その手法について考え続けること、という言葉が印象に残った。

34	飲料の分野に興味があったので参加したが、他分野の先生の講演も参考にできる点が多く有意義だった。
35	取締役の方や、研究員の方のお話は普段絶対に聞くことのできないものであるなので、非常に貴重な体験となった。企業の研究データの一部を実際に説明して頂けてとてもよかった。
36	社会人としての心構え。
37	今後就活する上で、自分が何を意識するか、周りが何を考えているのか少しわかった。
38	4つの企業の方のお話を聞いた中で、自分の強みを見つけそれを活かしていく、トップダウン型からボトムアップ型の働き方に変化していく中でコミュニケーション力が重要だということがわかった。

[4]今後、Advanced COSA(2)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

1	自分の専門から考えると製菓のことを聞きたいです。すこし広い視野で考えると、素材系や電気メーカーのお話しも興味があります。
2	土木、インフラ。
3	製菓、食品（飲料ではない）。北大OBの方が良いです。まったく違う分野に行った方の話。
4	食品メーカー
5	生物、化学系の人が多かったので、数学、物理系の人のお話しも聞いてみたいです。（企業での分野というより出身大学での分野）
6	研究職が合わないと感じ、マネジメント業に移った方。
7	環境・エネルギーベンチャー
8	今回のような製菓、食品等の分野があると嬉しいです。アカデミアと企業の産業連携を担当する機関、担当している方のお話しなどを伺えると嬉しいです。
9	食品企業の研究開発について聞きたいです。
10	食品・製菓。
11	医療機器とか。
12	製菓・ベンチャー
13	表に出てきづらい一般に名の知られていないけど人々の生活に役立っているメーカーなど。建設、インフラなど。
14	公的機関や金融、メーカー系が来ていただければ嬉しく思います。
15	バイオ系、研究職。
16	バイオ系。

17	マスコミ
18	エネルギー分野
19	海外市場がある製薬企業。
20	食品業界。
21	一つの分野に限らず講演してくださっているので良いと思います。様々な分野の企業の方に来ていただきたい。
22	物流、小売り、商社
23	研究職を支えるような業種（サイエンスコミュニケーターなど）またはアグリビジネス系の企業。
24	商社、食品
25	理系修士卒（以上）で文系職（事務職）に就いた方
26	化粧品業界。
27	製薬企業、化学メーカー。
28	飲料
29	化粧品開発、食品関連企業。
30	健康食品系。
31	化粧品（生産技術）
32	コンサル系の企業って何をしているのかがよくわからないので話を聞いてみたい。

[5]Advanced COSA (2) についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

1	どの先生のお話しも本当に勉強になりました。参加してよかったです。特に質疑応答がとても勉強になりました。（時間1時間は長いと思っていましたが、ちょうどよかったように感じました。）
2	1回に講演する企業、職種を広げてほしい。→よくあるご希望です。でも一寸考えていただきたいのですが、 企業の研究所長クラスの方4名を、北大まで1泊2日で同じ日に来ていただくためには、下手すると1年前からスケジュール調整や場所の確保が必要です。これを4名×2回実施することの大変さを感じていただきたいと
3	とても詳しく、つっこんだ話もできて楽しかったです。自分の可能性を見つめなおせるきっかけになったのでとてもよかったです。
4	企業の研究職のイメージが沸いた。懇親会では、ご講演くださった講師の方とお話しすることができたのが非常に良かった。具体的なお話しを気軽にすることが出来たおかげで、志望業界を見つける事ができた。貴重な機会を設けていただき心から感謝申し上げます。
5	大変参考になりました。
6	質疑応答を含め1人3時間ととても長いお話しをいただけるので、その企業、業種について深く知れるためよかったです。
7	企業の業務内容の説明も興味深かったのですが、講師の方々のキャリアパス、キャリア設計についてもっとお話しを聞きたいです。

8	出席しレポートで成績は評価されると思うが、出席点に講師への質問をしたかが含まれているのかが気になる。質問用紙については「出席の参考にする」ということだったが、出席点に加味されているかどうか教えてほしい。もし加味されるのであれば質問を直接はしていない（紙には書いた）人よりも、講演中に居眠りをしていたりスマホをいじったりして真面目に聞いていないのにも関わらず質問をしたという点だけで質問をしていない（講演には講師の話メモを取りながらきちんと聞いている）人より高評価になる人が出てくるのはおかしいと思う。質問しないことにより居眠りやスマホいじりの方が講師の方々によほど失礼だと思う。→そのとおりですね、でも成績だけを気にするような講義をしているつもりはなく、レポートは4名全員の話をちゃんと聞いてないと書けない形式にしています。本講義は文部科学省も推奨する「双方向論議」を第一義に考えて設計しています。質問から議論へ繋がるのが理解を深め、他の聴講生全員への情報提供や理解の一助となることは明快です。ですから、質問をすることが参加者全員への貢献となります。企業に就職されると判りますが、会議で質問や論議に加われない人は、会議体への貢献なし！と言うことで評価が下がるどころか、会議に呼ばれなくなったり、出て行け！と上司に言われることもしばしばです。ぜひみんなに貢献するよう、質問してください。ただおとなしく聞いているだけでは自分の知識は増えても、周囲やチームへの何の貢献にもなりません。企業はチームでの上昇を目指す集団です。単位がほしいだけなら他の講義を取ってください。
9	その業界で活躍されている方、これから活躍される方のお話を伺えて大変勉強になりました。自分の価値観の軸になるような素敵な言葉を聞いてよかったです。
10	就活を行っていく中で、企業についてのイメージをしっかりとつかむことが大切なのだと強く思いました。
11	とてもいい講義だと思います。
12	企業の人の話を聞けるととても貴重な講義だと思います。他の用事で出れないこともあるので、COFReで動画配信もして下さったりとてもありがたいです。
13	実際に企業に入られてから、まったく自分の専門と違う会社に入ると、どのように研修されて現在のプロジェクトにつながられるかを知ることが出来て、とても良いお話しが聞けました。
14	質疑応答の時間が長く、学生が求める情報をピンポイントで得ることができるので良い時間配分でした。
15	交流会の時間や回数が増えたらいいなと思いました。長くてかなり疲れたので日程がもっとわかれていれも良かったと思います。2日目のマイクの音質が悪く、気になりました。→ 学術交流会館の機材の調子によるので、最善は尽くしていますがマイクの音質はご了承ください。スタッフより
16	大変興味深いと思った。視野も広がった。新しい価値観を知ることができた。土日があると参加しやすいです。
17	実際にこんな長時間しっかりと企業の方の話を知る貴重な時間でした。
18	若手の講演者を増やしてほしい。映像授業にしてほしい。→ A-COSAが集中講義にせざるを得ないのは5-2の質問でお判りだと思います。講演者を増やすのは人材育成本部の組織や予算では限界です。オンデマンド授業に関しては一部実施していますが、企業の方は映像に残すことを企業秘密の視点から断られる方が多
19	就職活動に向けて自分のモチベーションを上げる機会になりました。3月解禁までとことん自己分析をしていこうと思います。
20	初めて参加して大変勉強になりました。特に企業での研究開発のやり方はそれぞれでしたが、根本的に求められている部分は同じような感じ（組織の中で自分がやるべきことを理解して専門性を活かしてやっていく、軸をもって柔軟に対応する）ので今後考えてやっていこうと思いました。
21	学内で企業の人々の話を聞ける経験はそうそうないので、貴重な機会をありがとうございました。
22	クリッカーはあまり使わないですね。 なにかいいアイデアありませんか、こんな使い方すると面白いとか。
23	就職してからのアドバイス等を聞いて参考になった。
24	どの企業も2人の先生がいるとよいと思った。→ 以前はA-COSA（研究所長クラス）とB-COSA（Basic COSA：企業若手博士研究者）との2本立てだったようですが、要員、予算で今は無理です。
25	修士課程・博士課程を一緒に行うことは有用だと思います。普段、このような環境で意見交換などする機会はありません。そのため演者さんの話は人にもよるが、2時間話をするのはかなり長いように思った。
26	若い世代の講演をもっと聞きたい。

27	是非今後研究開発以外の技術系のセミナーを開催して欲しい。
28	非常に参考になりました。

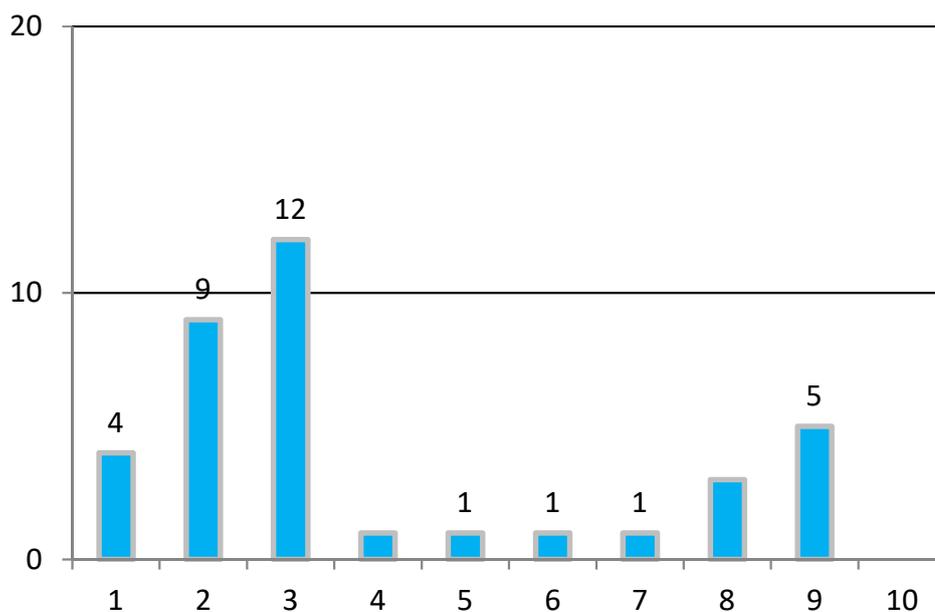
[5] S-cubicへのご意見・ご要望などをご記入ください。

1	このような会、授業を開いてくださってありがとうございました。今回修士の方が多かったのには驚きました。
2	研究している中小企業も知りたい。
3	成績評価の仕方をもう少し明瞭にしてほしい。例えば出席とレポートで点をつけると言っても出席が何点分でレポートが何点分なのか、またこのような講義の場合、出席点の中に質問をするかしないかが含まれているのかですが、それが含まれていた場合は・・・・・・（この方は【No4】のコメントにも同様のコメントを記載されていたので省略します）
4	どうもありがとうございました。
5	ありがとうございました。
6	ありがとうございました。

H28年度 Advanced COSA (2) クリッカーアンケート/グラフ

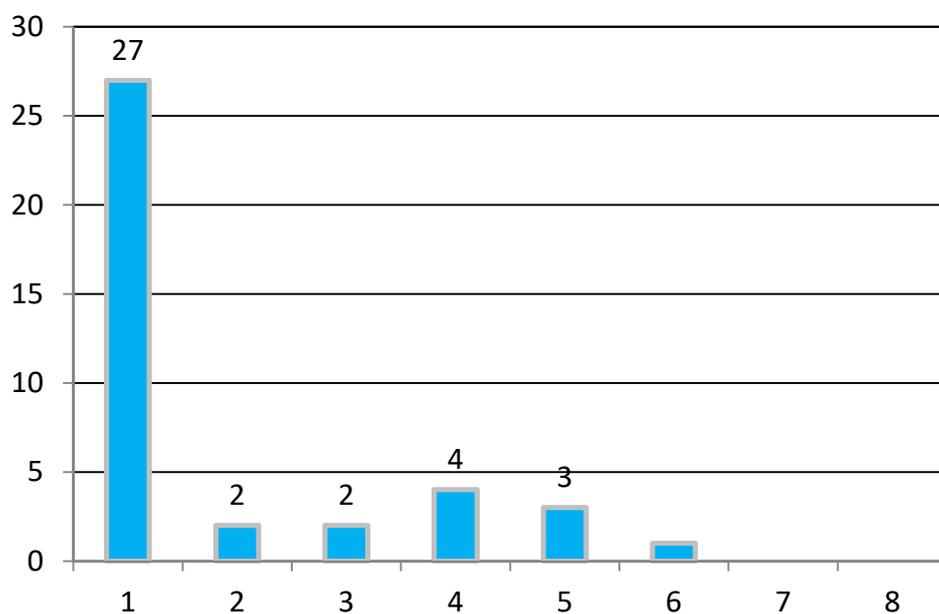
[1] あなたの所属を教えてください。

- 1.理学院/理学研究院 2.生命科学院/先端生命科学研究院 3.農学院/農学研究院 4.工学院/工学研究院
5.環境科学院/地球環境科学研究院 6.情報科学研究科 7.総合化学院 8.水産科学院/水産科学研究院
9.医学/歯学/獣医学/薬学/保健科学 10.その他



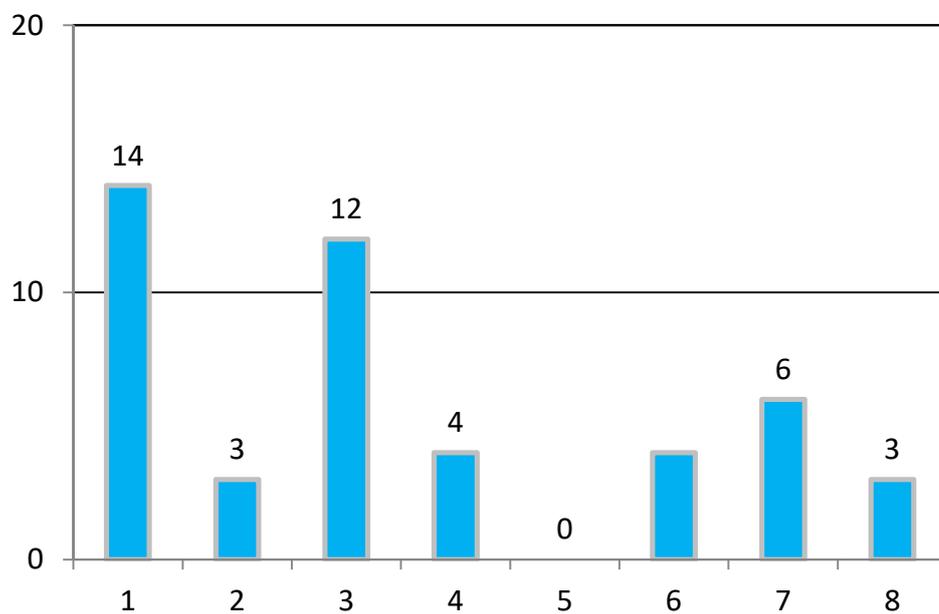
[2] あなたの学年・属性を教えてください。

- 1.MC1 2.MC2 3.DC1 4.DC2 5.DC3 6.DC4以上 7.PD 8.その他/教員など



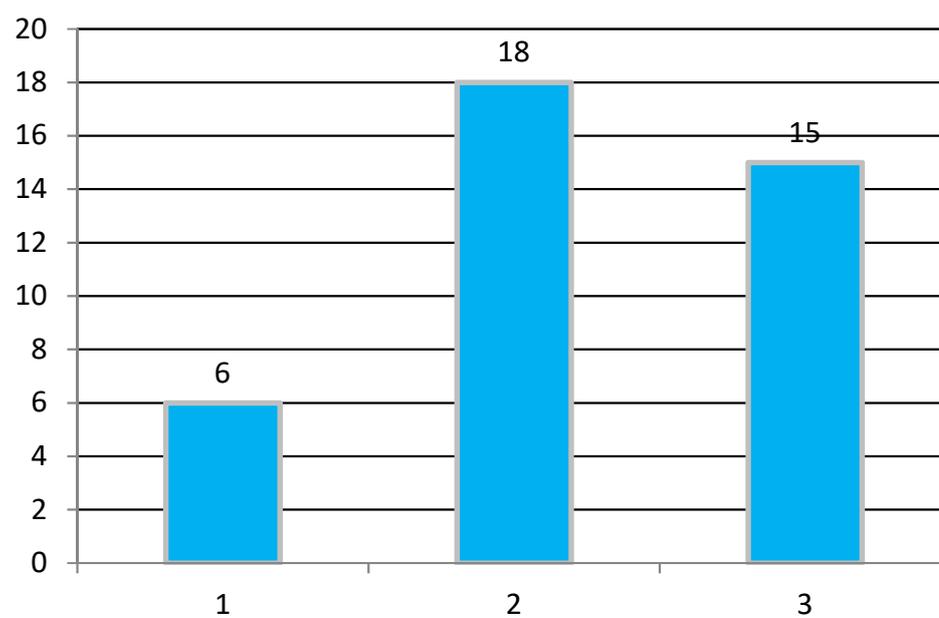
[3] あなたの出身学部を教えてください

1.理学部 2.工学部 3.農学部 4.薬学部 5.獣医学部 6.医・歯学部 7.水産学部 8.その他



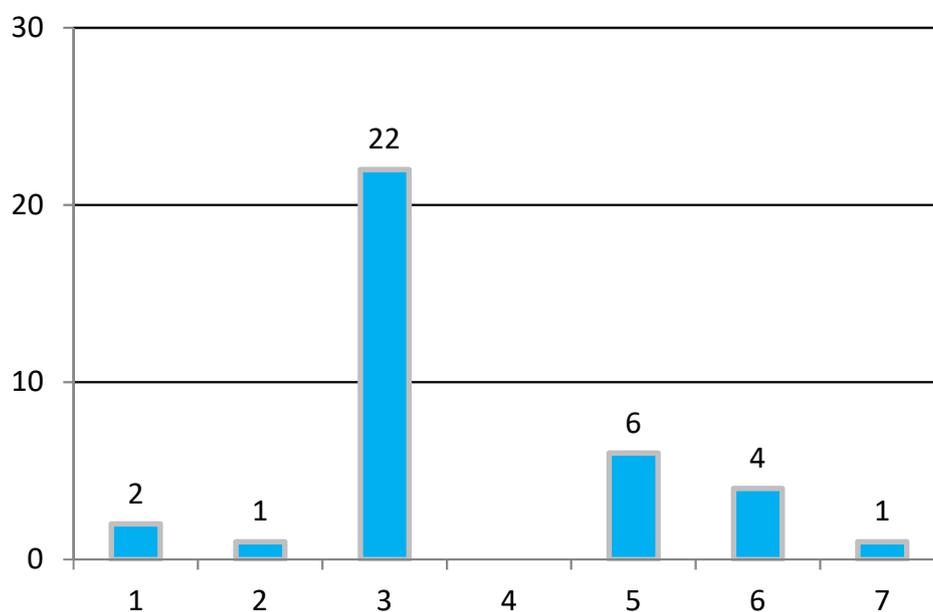
[4] 人材育成本部主催のセミナー等受講は初めてですか？

1.初めて 2.2回目 3.3回以上



[5] どのような分野への就職を希望しますか？

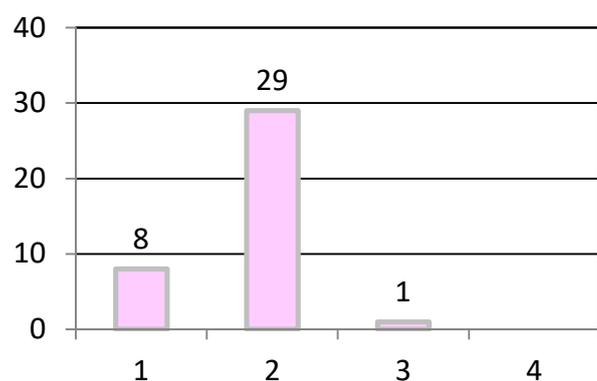
- 1.大学教員 2.国立研究所/試験所 3.企業研究開発部門 4.中学・高校教員 5.その他
6.今は考えていない 7.企業



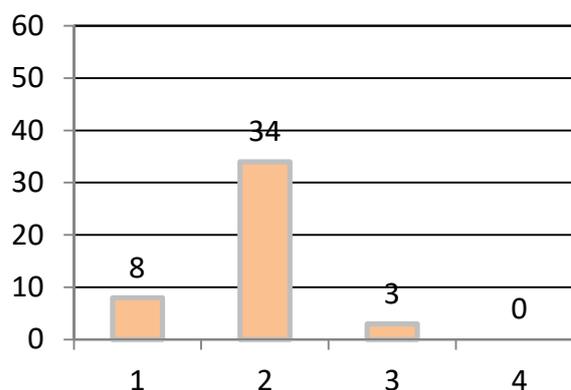
[6] どのような分野の企業に就職したいですか？

- 1.専門にマッチした企業 2.どこでも特に拘らない 3.専門とは異分野の企業 4.企業就職は考えていない

<受講前>



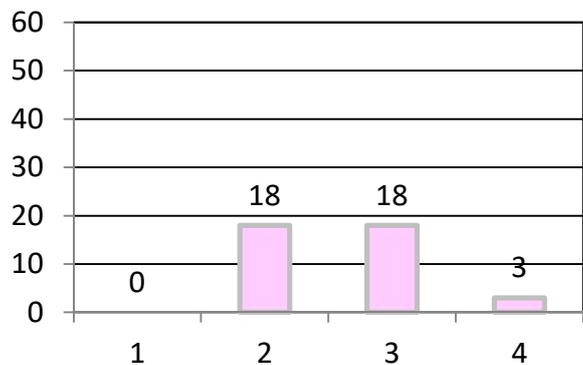
<受講後>



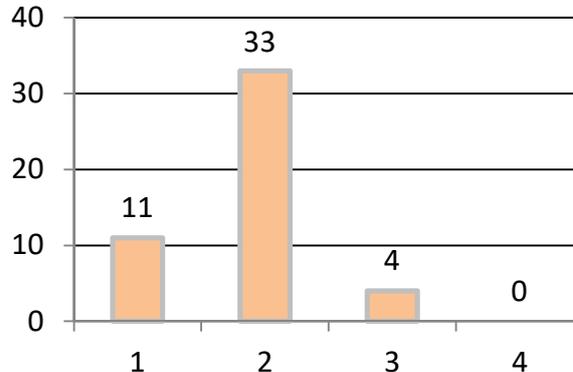
[7]企業の研究開発についてあなたはどの程度理解していますか？

- 1.具体的によく理解している 2.ある程度理解している 3.あまりよく理解していない 4.全く理解していない

<受講前>

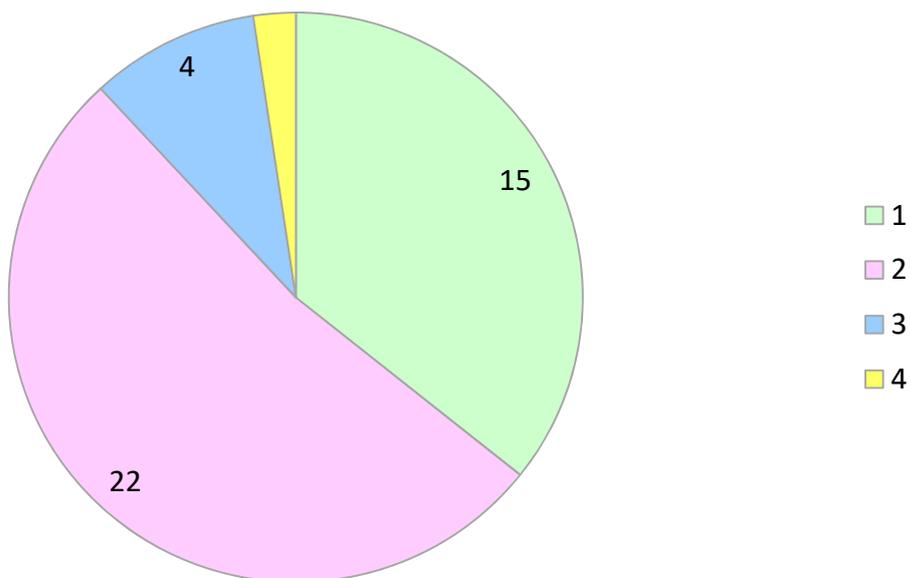


<受講後>



[8] 企業での研究開発業務についてある程度以上理解したあなたはそこに魅力を感じましたか？

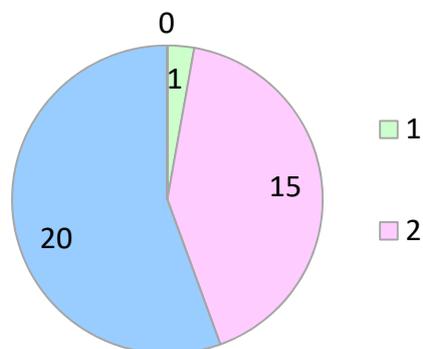
- 1.大変興味深くおもしろい 2.ある程度は興味を感じた 3.あまり興味がわかなかった
4.全く興味がわかなかった



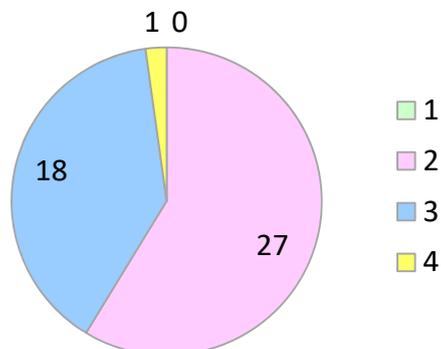
[9] 科学技術系のあなたが企業に就職した場合、どのような業務を担当したいですか？

- 1.あくまで自分の専門分野 2.科学技術分野なら何でも 3.事業やスタッフでもOK
4.科学技術系以外の業務を

<受講前>

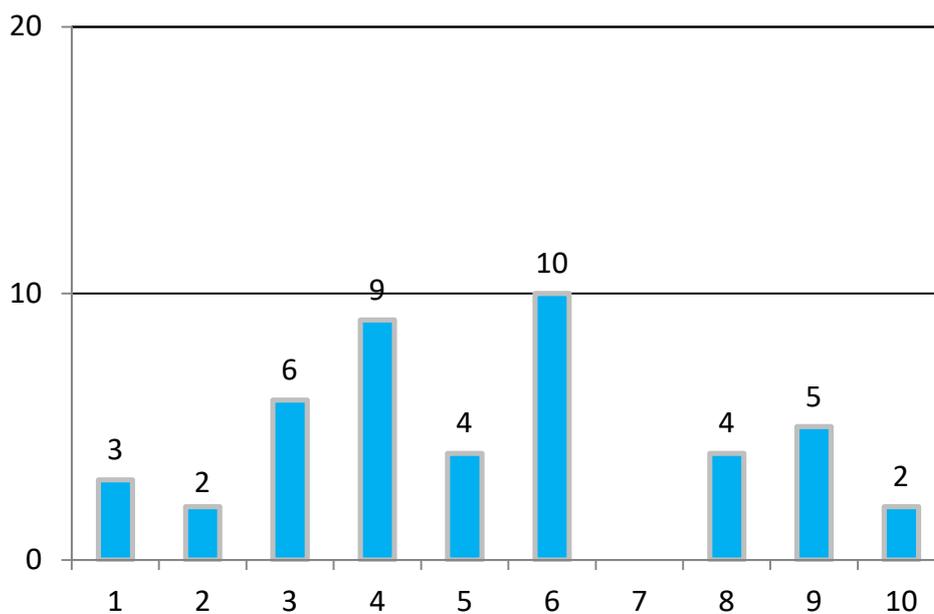


<受講後>



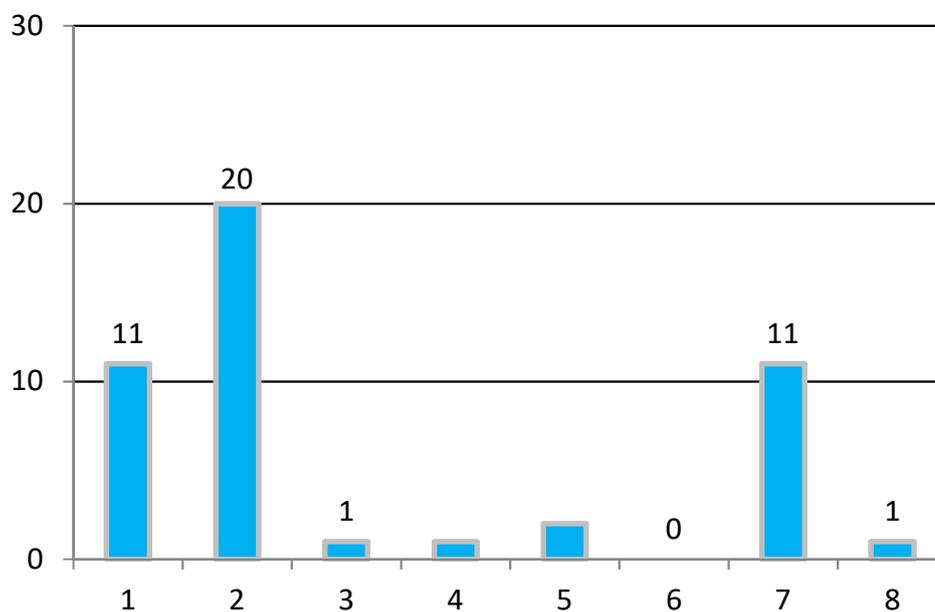
[10] A-COSA開催はどのようにして知りましたか？

- 1.教員からの情報 2.友人/知人情報 3.S-cubicのホームページ 4.S-cubicからのメール
5.掲示板ポスター/ちらし 6.シラバス 7.食堂の三角/蒲鉾POP 8.大学院入学式ガイダンス
9.他の講義での紹介 10.その他



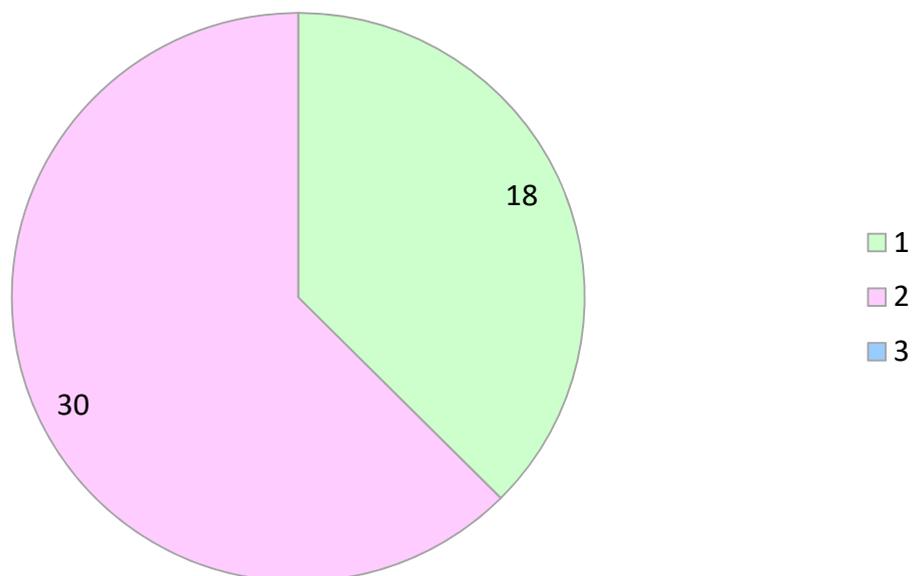
[11] A-COSAに参加の理由は？

- 1.興味ある企業が参加していた 2.企業の研究開発を知りたい 3.企業の人事制度や勤務実態を知りたい
4.講師の先生と意見交換したい 5.教員の勧め 6.友人/知人の勧め 7.単位が欲しい 8.その他



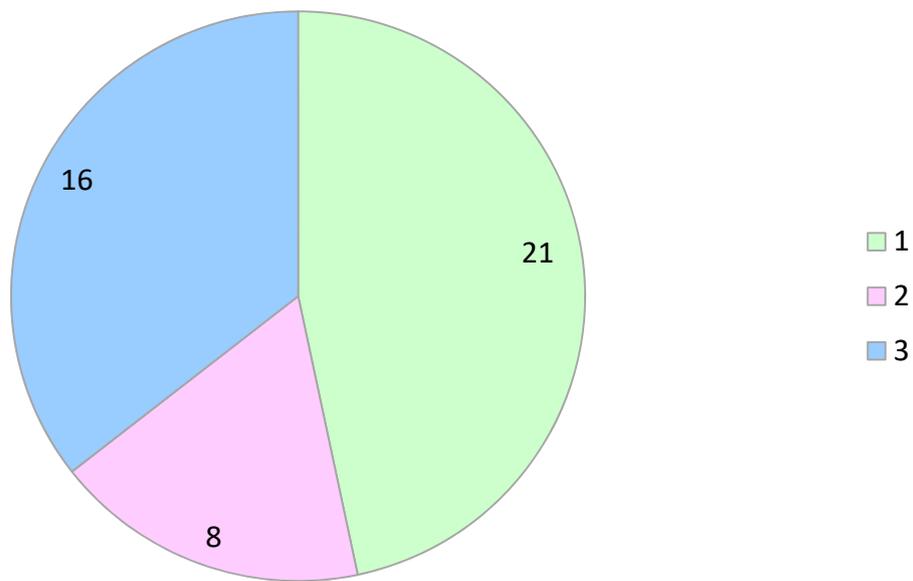
[12]A-COSAにまた参加したい？

- 1.是非参加したいと思う 2.テーマ次第で参加する 3.もう参加しないと思う



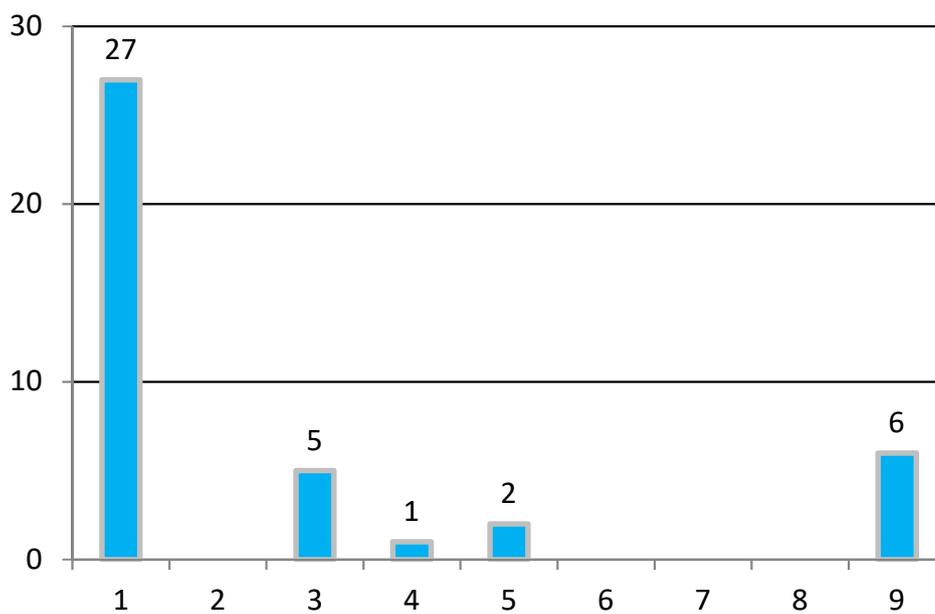
[13] このようなセミナーの開催希望日時は？

1.平日に開催が良い 2.土日の週末が良い 3.都合つけばいつでも



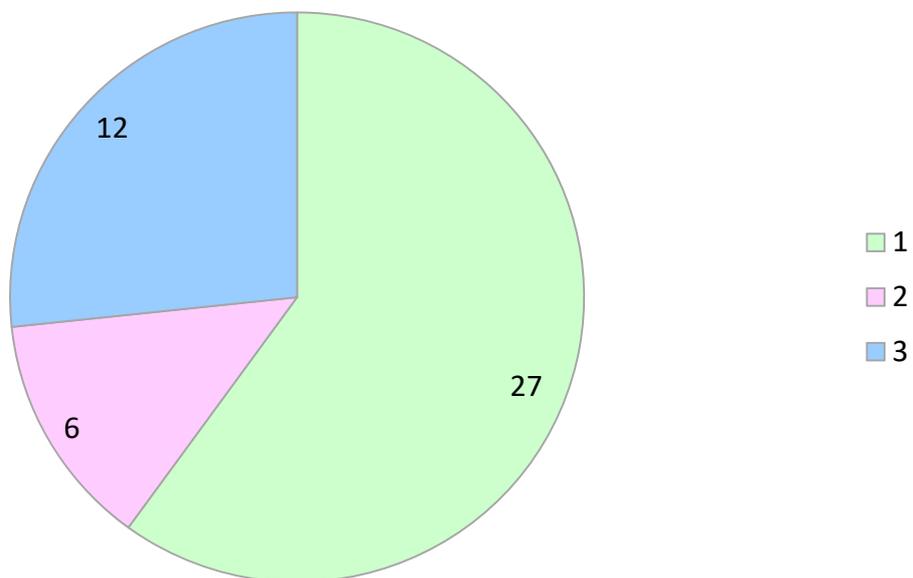
[14] あなたの研究の科学技術分野を教えてください

1.ライフサイエンス 2.情報通信 3.環境 4.ナノ・材料 5.エネルギー 6.製造技術 7.社会基盤
8.フロンティア 9.その他



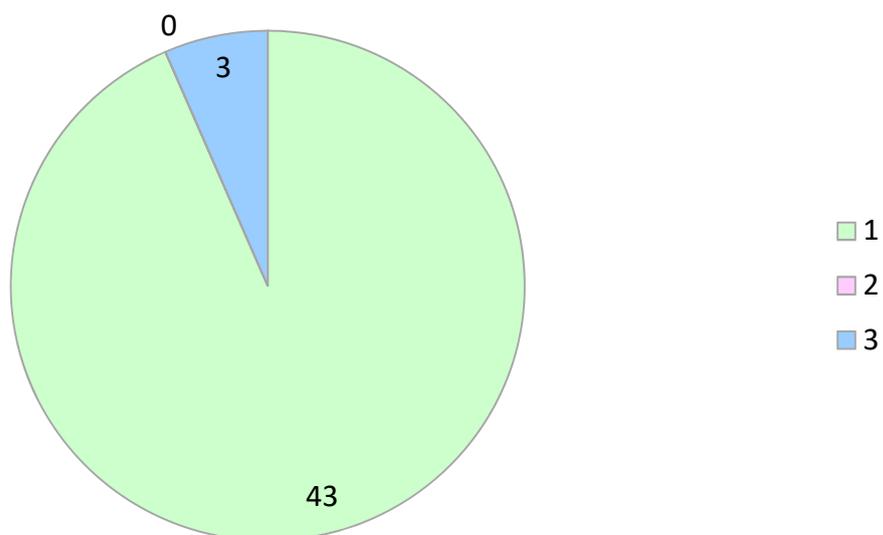
[15]あなたは研究の専門分野以外に社会で活躍できる(自己アピールができる)能力はあると思いますか？

1.はい 2.いいえ 3.わからない



[16]あなたは今後、社会で活躍できる能力を伸ばしたいと思いますか？

1.はい 2.いいえ 3.わからない



[17]研究以外の業界／業務では、どのような分野の講師のお話を聞きたいですか？

- 1.知的財産 2.マスコミ 3.商社関係 4.公的機関 5.医療関係 6.環境関係 7.コンサル 8.ベンチャー
9.その他

